

Touhoku 高校選手権大会

インターハイ決定!

<速報>

陸上競技部の活躍!!

女子やり投

女子砲丸投

月刊 (第三種郵便物認可) 第44901号 (20)

菅原 鶴岡中央高校新V 陸上女子やり投

東北高校選手権会では、東北各地で8競技を行った。本県唯一の陸上選手、女子やり投げで菅原由香(鶴岡中央)が45.71mの新記録を樹立し、県高校新記録を奪取した。このほかの県内選手は、女子やり投げで菅原由香(鶴岡中央)が45.71mの新記録を樹立し、県高校新記録を奪取した。このほかの県内選手は、女子やり投げで菅原由香(鶴岡中央)が45.71mの新記録を樹立し、県高校新記録を奪取した。



めがけの45.71m。つたと思えない様子を見せ、大会を制した。自己最高の記録を出して、自らも驚かされた。5月、県高校選手権で、トップに立ち、その後、つたと思えない様子を見せ、大会を制した。自己最高の記録を出して、自らも驚かされた。

菅原由香(鶴岡中央)が45.71mの新記録を樹立し、県高校新記録を奪取した。このほかの県内選手は、女子やり投げで菅原由香(鶴岡中央)が45.71mの新記録を樹立し、県高校新記録を奪取した。

とりる。し夕校 た初武 ②久 希宮山舞 東砂赤111411

完全復活 奥泉(鶴岡中央)初V 女子砲丸投



「やっと出した」。けがから復帰した奥泉舞(鶴岡中央)が最後の投で自己最高の12.79mを出し、初優勝を挙げた。電光石火の記録に、何度も跳びはねた奥泉。最後はうまく突き出した。顔を紅潮させた。今年9月、練習前のウォーミングアップで左足の靭帯(じんたい)を損傷。もう投げられないかもしれないと思った時期もあった。競技を離れた約1ヵ月間、もう一度陸上を見つめ直した。先の県高校総体は自己ベストに迫る記録で優勝、復讐の手応えをつかんだ。自分の投ぎを、自分のフォームをと言いつつ、自分のフォームで自己新を9.10m、12.79mを投げて心にとりかきまわした。「いつも焦つてしまっていた。自己新と優勝を手に、ほっとした」と続けた。

度目の(青) 山田25.9分前美(青森)③ 山田25.9分前美(青森)③ 山田25.9分前美(青森)③

- 女子やり投
優勝 菅原 由香 (鶴岡中央) 県高校新記録
- 女子円盤投げ
第5位 奥泉 舞 (鶴岡中央)
- 女子砲丸投
優勝 奥泉 舞 (鶴岡中央)
第4位 齋藤 早希 (鶴岡中央)
- 女子フィールドの部 第1位
女子総合 第5位

鶴岡中央高校 沖縄インターハイ出場者・チーム

<陸上競技>
菅原 由香(やり投)
奥泉 舞(円盤投・砲丸投)
齋藤 早希(砲丸投)

<弓道部>
女子団体チーム

<アーチェリー部>
女子団体チーム

壮行式は7月7(水)です!